

障害者雇用職場改善好事例の厚生労働大臣賞受賞者について

「障害者雇用職場改善好事例募集」の趣旨

障害者雇用事業所で行われている雇用管理や雇用環境の改善等の様々な取組の中から、他の事業所のモデルとなる好事例を募集し、優秀事例を表彰するとともに、広く一般に周知することによって、企業における障害者の雇用と職域の拡大及び職場定着の促進を図るとともに、障害者雇用に関する理解の向上を図る。

※ 平成22年度は上肢に障害を有する肢体不自由者の雇用促進と職域の拡大及び職場定着の促進に向け創意工夫を図った職場改善好事例を募集

○最優秀賞（厚生労働大臣賞）（計 1 件）

都道府県	事業所名	講評
京都府	オムロン京都太陽株式会社	片上肢機能障害のある社員が正確にラベルの貼り合わせができる治具等を製作する等により、上肢障害のある社員を従事可能とするとともに生産性を大幅に向上させた。また、持ち運びが大変だった約400種類の作業要領書を電子化するとともに、作業指図書のパターンコードで該当する作業要領書を瞬時に呼び出すことができるようにする改善により、負担軽減と併せて作業効率の大幅な向上に繋げるなど、生産性の向上を図りつつ一人ひとりの特性に応じたきめ細かな各種の取組は、他の企業にも大いに参考となる。